

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年 9月7日(14:45~15:55)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	9人	人	人	12人

前回の改善計画	
事前情報の確認・及び利用開始時に本人状態を確認し、気づいた事などミーティング等で情報共有する事ができ、また利用に慣れていない時期にコミュニケーションを多くとる等、配慮する事が続けられる。	
前回の改善計画に対する取組み結果	事前情報源としてケアマネージャーからの情報をもとに、職員がそれぞれの雇用形態も配慮の中でも改善計画に乗じたケアに当たっている結果といえる。又、初期の関わりとして家族も含め距離を大切にしている。これは関わりを深めていく内で情報を明確にし距離を縮めていく・・・との解釈といえる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	8		1	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	6	2	1	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	6	1	2	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	6	1	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・利用開始時の個人情報を確認し積極的に挨拶から始めている。 ・積極的に話しかけている。 ・出身地、年齢、地域等を意識してコミュニケーションに入れている。 ・ニーズの読み込みを事前に行い支援に当たっている。 ・家族連絡にも詳細に伝達し安心に繋げる。 ・記録物の共有し情報源にしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・初めての訪問、送迎での声掛けに不安が有り、十分にコミュニケーション出来ず。 ・本人のニーズを把握できていない。(初期) ・雇用時間の関係もありケースの読み込み不足 ・家族を含め距離を大事にしている。 ・日常的な状態やニーズを把握できていない。 ・本当に必要なニーズキャッチができていない。 ・家族との接触する時間に限界がある。 ・ADL、精神面も書面上では理解できるが初期段階では個人差もあり支援内容も一律ではなく理解困難。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事前情報、開始時の情報の把握に努め、開始時には積極的にコミュニケーションを図りそこから得た情報の共有と支援への活用に取り組む。	